



最上エコポリス通信

2018年1月号

— mogami ecopolis tsushin — 山形県最上総合支庁

最上地域政策研究所研究成果報告会を開催しました！

12月18日（月）、最上総合支庁において、「最上地域政策研究所研究成果報告会」を開催しました。

最上地域政策研究所では、昨年度に引き続き「人口減少・少子高齢化のもとの地域交通対策」、「地域産業を支える人材の育成・確保（雇用対策）」、「情報発信力強化による交流人口の拡大」の3つのテーマについて研究を進めていますが、この報告会は、各市町村長に対し、これまでの研究成果に基づく具体的な施策を提案し、ご意見をいただくために開催したものです。研究成果報告の概要は、県ホームページで公開しています。

☆県ホームページアドレスはこちら ↓

☆スマートフォンの方はこちらから →

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/mogami/314001/mogamirenkei/mrpl/mogaken28.html>



各市町村長からは、

- ・公共交通の面は自分の行政区以外のところとの連携が必要になってくるとともに、民間の活力や乗り合いバスなどの利用が重要である
- ・地域産業の面では若い人が支えていかないと成り立っていかない アイディアを出し合い、地域に人が残る取り組みを行っていく必要がある
- ・交流人口拡大に向けた市町村単独での情報発信は難しい。8市町村8倍の魅力を発信・体験できるように、取り組んでほしい

といったご意見をいただきました。

研究所では、いただいたご意見を踏まえ、来年度からの施策化が可能なものについて、各市町村と調整を進めていきます。

連携支援室 29-1240



山形県県土づくり感謝状贈呈式が行われました



山形県では、公共土木施設の美化活動や安全性の向上に関し著しい功績のあった団体及び個人へ、感謝状を贈呈しています。今年度は、道路美化活動部門などの6部門において100の団体・個人が表彰され、11月29日（水）に山形県総合研修センターで贈呈式が行われました。最上地域からは以下の10の団体・個人が表彰され、受賞者を代表して、今田キミ子様（石川町町内会）が謝辞を述べました。

- ◎道路美化活動部門＝金山町下向地区、安沢地区（以上金山町）
- ◎河川・海岸等の美化、環境保全及び愛護意識啓発活動部門＝石川町町内会、お堀端コスモロードを創る会（以上新庄市）、羽場地区ボランティアグループ（金山町）、川の駅周辺の景観を守る会（最上町）
- ◎道路情報伝達業務部門＝西田和平様（金山町）
- ◎河川海岸監視、水防・防災業務部門＝矢口保男様（新庄市）、荒川和男様（戸沢村）
- ◎地すべり急傾斜地巡視業務部門＝柿崎繁男様（新庄市）

建設総務課 29-1391



第16回「最上を拓く高規格道路」建設促進合同大会を開催しました



11月27日（月）新庄市民文化会館において、御来賓、関係者約600名の参加を得て、第16回「最上を拓く高規格道路」建設促進合同大会を開催しました。

東北地方整備局副局長の岡邦彦氏による基調講演『「山形県の経済と観光を支えるインフラ政策」～港と地域を結ぶネットワーク形成に向けて～』では、豊富な特産品や観光地を活かした地域ブランドの構築及びマーケット拡大により、さらなる地域の特産化を図ることと、あわせて道路や港湾施設などのインフラ整備の促進を図ることにより、効率的な物流を実現することが極めて重要であるとの提言をいただきました。さらに、新庄商工会議所総務課長・最上地域女性応援会議代表の佐藤亜希子氏、元真室川町地域おこし協力隊の金谷奈央氏、肘折温泉優心の宿観月常務取締役の柿崎邦彦氏から、高規格道路の必要性や早期整備を期待する思いを発表していただきました。その後、広域交流・連携に不可欠な高規格道路網の早期整備を強く要望する大会決議を満場一致で採択しました。

建設総務課 29-1373

進路を考える学習会を開催しました!

平成29年11月9日（木）に戸沢村立戸沢中学校で、11月28日（火）には鮭川村立鮭川小学校で医療職に関する学習会を開催しました。

戸沢中学校では1年生を対象にした学習会で、新庄徳洲会病院から薬剤師・看護師・理学療法士の方々が、鮭川小学校では5年生を対象に鮭川村の佐藤医院から佐藤医師が講師として来ていただきました。

生徒からは「患者さんのために全力で最善を尽くしている姿がとてもかっこいいと思います。」「最上地域にはお医者さんや看護師さんが少ないことや、お医者さんになる

ための努力が必要だということが分かりました。」「学力や体力、そして思いやりの心を持つことがお医者さんになるための道に大切なことだと思いました。」といった感想がよせられました。



保健企画課 29-1258

高校生と大人が対話「最上をもっと元気に！」

12月9日（土）、最上地域の高校生と青少年育成推進員などの大人が「最上をもっと元気に！」をテーマに語り合う「最上地区青少年育成懇談会（主催：最上地区青少年育成連絡協議会）」が新庄市民プラザで開催され、参加者約70人が4グループに分かれ、意見を交わしました。

高校生からは「Instagramによる地域PR」や「世代間を超えた交流の場」が必要などといった意見が出され、大人は地域に対する高校生の想いを真剣に受け止めていました。

子ども家庭支援課
29-1221

第2回最上地域保健医療協議会を開催しました

11月27日（月）、最上総合支庁講堂にて、第2回最上地域保健医療協議会を開催しました。

主な議題は、「第7次山形県保健医療計画・最上地域編（案）」についてですが、本計画は、今後6年間の本県の医療提供体制の確保に関する基本計画で、保健・医療・福祉の連携等についても記載されるものです。

各委員から出された地域での医療従事者確保、在宅医療の推進等の意見については、今後の計画策定及び施策に反映させてまいります。

保健企画課
29-1256



「一歩²フェスタ 2017」が開催されました

12月2日（土）に、23回目となる最上地区障がい者週間記念事業「一歩²（いっぽいっぽ）フェスタ」が“みんなと一緒に一歩一歩”をテーマとしてゆめりあを会場に開催されました。

今年もこの日のために事業所の利用者のみなさんが練習してきた歌やダンスなどのステージ発表、新庄吹奏楽団Jr部の演奏、タダセンパイのミニライブが行われました。

また利用者の方が製作した作品の展示や事業所製品の販売なども行いました。

当日は、多くの方に来場していただき、楽しい時間を過ごすことができました。



地域保健福祉課 29-1276

「あぐりカフェセミナー」で最上地域の女性農業者が交流！

若手女性農業者の経営参画や仲間づくりを支援するため、11月30日（木）、（公財）やまがた農業支援センターと共催した「あぐりカフェセミナー」に管内の女性農業者9名が参加しました。



話題提供者としてお招きした「井上農場」（鶴岡市）の井上夏さんから、「つや姫」を使った農産加工商品の開発や将来の夢をお話しいただいた後、トークの花を咲かせました。

農業経営の法人化や雇用管理等の経営改善、農業機械の免許取得や主体的な農業経営への関わり方等、経営参画する上で乗り越える方策について幅広く意見交換しました。

次回は、2月20日（火）に開催する予定です。ぜひ御参加ください。

農業技術普及課 29-1326

「はえぬき」「つや姫」の食味を競うコンクールを開催

12月14日（木）に、農業技術普及課産地研究室で行ったこのコンクールは、最上産米全体の評価向上を目的としてオールやまがた米づくり日本一運動最上地域本部が主催し、今回で12回目の開催となります。「はえぬきの部」42点、「つや姫の部」40点の応募があり、食味計と品質判定機による1次審査の上位3点（「つや姫」は同点により4点）を審査員が実食して審査しました。その結果「はえぬきの部」では舟形町の沼澤辰成さん、「つや姫の部」では金山町の今田政男さんが最優秀賞に選定されました。また、2次審査に選出された7点は、オールやまがた米づくり日本一運動本部が主催する県全体の食味コンクールにも出品されます。

当課では、生産者の良食味米生産への意識向上を図り、最上産米全体の品質・食味向上を支援していきます。



農業技術普及課 29-1331



12/1『山形日和。』冬の観光キャンペーン新庄駅おもてなし



12月1日(金)～3月31日(土)まで実施されている『山形日和。』冬の観光キャンペーンとJR東日本が東北6県などが展開している「行くぜ、東北。SPECIAL冬のごほうび」をPRするため、県内の主要な各駅で観光客の皆さんにおもてなしを行いました。

新庄駅では、たくさんの駅員が「ようこそ、東北へ」の横断幕でお出迎え。それに、新庄市キャラクター「かむてん」と真室川町キャラクターの「うめこちゃん」も加わり皆さんを歓迎しました。

また、最上地域観光協議会では新庄名物「納豆汁」と「甘酒」を皆さんに無料でサービス。観光客の皆さんから温まっていただきました。

最上の「冬」は寒いけど「雪」をテーマにしたイベントで熱く盛り上がります！「行くぜ、新庄・最上」って感じで、ぜひ冬の最上へお越しください。
観光振興室 29-1311

新庄・最上漫画ミュージアム開設1周年記念 富樫義博HUNTER×HUNTERネーム展のお知らせ

平成28年12月27日にJR新庄駅「ゆめりあ」内にオープンした「新庄・最上漫画ミュージアム」。この度、晴れて1周年を迎えました。最上地域ゆかりの漫画家から提供を受けた原画などを中心に展示しており、これまで多くの方々にご来場いただき、本当に感謝申し上げます。

そこで、2年目のスタートに合わせて、企画展を開催しています。企画展では、新庄市出身の富樫義博さんの世界的な人気漫画「HUNTER×HUNTER」のネーム（下書きの原稿）などを展示しています。普段は絶対に目に見ることができない、ファン必見の貴重なものです。是非この機会に、漫画ミュージアムにご来場ください。その際は、あわせて最上地域の豊かな自然、歴史文化、食なども存分にお楽しみください。

開催期間：H29. 12. 22～H30. 2. 25 まで 9:00～18:00
休館日：12/31、1/1、第2・4月曜（祝日の場合は翌日）
場所：JR新庄駅併設「ゆめりあ」1F もがみ体験館
観光振興室 29-1311



「最上地域での働き方・暮らし方を考える会in鮭川中学校(NEXTモガジョ芽出し事業)」を開催しました

11月28日(火)に鮭川村立鮭川中学校にて、同校3年生39名がブックレット『MOGAJO STYLE』掲載の女性5名とのトークセッションを行いました。その後、樋渡初美さん(和装職人/新庄まつり山車衣装制作)が講師となり、ワークショップとして布で折り鶴を作成し、高校受験に向けて合格を祈願しました。

トークセッションでは、最上地域に戻ってきて良かったことや、今の仕事に就いたきっかけなどが語られました。



このほか、自分が出来ることを理解し、周りに発信していくことでやりたいこととのチャンスが訪れること、そのためには常に「アンテナ」を高く張っておくことが大事などといったアドバイスがありました。

中学生からは「最上地域の人口減少に対して、今の中学生の自分にできることは何か？」などの質問がありました。

子ども家庭支援課 29-1245

「森づくり交流研修会」の開催

森づくり活動を実施している個人や団体を対象として、最上地域の森林・林業に関する先進的取組みを現地で学ぶ、交流研修会を12月8日（金）、最上町を会場に16名の参加者を得て行いました。

日本一の大アカマツの保護活動から始まり、最上管内で実施した一貫作業システム実施箇所、木質チップ・ペレット・薪の製造施設、無花粉スギコンテナ苗木の生産育成のハウス、若者定住環境モデルタウンでは、県内初めて採用した木質バイオマスエネルギー地域熱供給システムのボイラーの運転状況や住宅での熱供給状況を視察しました。

当日は天候にも恵まれ、参加者からのアンケート結果では「ふだん見学できない様などところを見学できて大変良かった」「今後も継続してほしい」などの感想がありました。

この研修会で得たことをこれからの森づくり活動に活かしていただければと期待します。



無花粉スギコンテナ苗木の生産状況視察

森林整備課 29-1350

「第2回もがみ木質バイオマス熱利用検討会」の開催



最上地域における薪の利用拡大に向けて「第2回もがみ木質バイオマス熱利用検討会」を12月12日（火）に行いました。まず、金山町の認定こども園めぐたまに今年導入された薪ボイラーの稼働状況及び利用状況を見学しました。薪のやさしい暖かさの中で、裸足で走り回る園児たちに思わず顔がほころびました。

次に、アンケートによる薪利用者のニーズ等の調査の結果報告を元に、今後の最上地域における薪利用の方向性について意見が交わされました。調査により薪の入手に苦労している利用者が多いことが分かったため、複数の自治体等が協力し合い、県内の薪販売ルートの整備と情報発信が必要であること。また、住宅地密集地や高齢者でも利用し易いペレット等の木質バイオマス燃料と薪を組み合わせながら、地域の産業として森林資源を活用していくこと等が話し合われ、今後の最上地域の木質バイオマス利用に繋がる、意義深い検討会となりました。

森林整備課 29-1348

ウッドデザイン賞2017入賞「英照院」 山形森林管理署最上支署及び最上総合支庁が合同で視察しました

12月12日（火）、木の良さや価値を再発見させる製品や取組みを顕彰する「ウッドデザイン賞」に今年度入賞した新庄市十日町の英照院新本堂を山形森林管理署中尾昌弘最上支署長及び石山健一最上総合支庁長ほか同支署・支庁職員が合同で視察しました。

当日は、同本堂を施工した株式会社沼澤工務店の沼澤貞義社長から、金山杉の無垢材をふんだんに使用し、先進的な設計とデザインを伝統の美と技を受け継ぐ職人が実現したことなど説明していただきました。

地域の豊かな森林資源を「森のエネルギー」、「森の恵み」として活かしていく「森のやまがた森（モリ）ノミクス」を具現化したものとして、広く情報発信されることと期待します。

総務課 29-1205



お知らせ



冬の入浴中の事故にご注意ください

寒い冬はあたたかい“お風呂”で身体の芯まで温まりたいですね。ただ、入浴の方法によっては、事故につながる場合があります。最悪の場合、死亡するケースもありますので注意が必要です。対策としては、お湯の温度は4.1℃以下にして、お風呂場や脱衣所を温めておくなどがあります。

地域保健福祉課 29-1267

電気機器をお持ちの事業者様へ

PCBの確認はお済ですか？

安定器（蛍光灯、水銀灯等に付属）や、トランス、コンデンサ（受電設備内）にはPCBが含まれる場合があります。PCB含有機器の処分期限は早いものでは、平成34年3月31日までとなっています。

使用中保管中を問わず、お早めに電気機器のPCB含有の確認をお願いします。環境課 29-1286

道路除雪作業についてのお願い

冬期間、県道の交通を確保し安全で安心な生活を守るため、道路の除雪作業を行っています。限られた機械・時間での除雪作業を安全で効率的に進めるため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

○深夜・早朝の除雪作業にご理解を
通勤通学時間に間に合わせるため、
除雪作業は早朝や深夜に行うこと
があります。

○凍結抑制剤を過信しないで
橋や坂道、カーブなど、路面凍結
しやすい場所に、凍結抑制剤（塩
化ナトリウム）を散布しますが、これは
一時的で完全には防止できません。

○寄せ雪処理にご協力を
限られた機械・時間での作業のため、
除雪後、宅地入口には多少雪
が残ってしまいます。ご家庭で雪
かきのご協力をお願いします☆



道路計画課 29-1398

1月のイベント情報

イベント名	日程	場所	概要
赤倉温泉お柴灯まつり	1/13（土）	最上町 赤倉温泉地内	厳冬の中、下帯1枚の男衆が松明を片手に雄たけびをあげながら、家内安全と商売繁盛を祈願するため、赤倉地区を駆け巡る、熱いお祭りです。
神室雪まつり	1/21（日）	金山町 神室スキー場	音楽イベントや大抽選会が行われます。餅のふるまいのほか、夜には打上げ花火が雪面を彩り、幻想的な美しさです。
雪国ワンダーランド	1/6（土）～ 2/25（日）の 土日祝日	新庄駅東口 「かむてん公園 内」特設会場	雪国ならではのアトラクションを楽しむことができます。スノーモービルやバナナボート、雪の滑り台など、雪国体験満載です。
新春に餅つきや雪遊びを楽しもう！	1/6（土）	金山町 遊学の森 木もれび館	臼での餅つきやナシダンゴづくりなど正月の慣わしを体験できます。雪上カルタやモービルチューブ引き体験などの雪遊びもあります。
肘折さんげさんげ	1/7（日）	大蔵村 肘折温泉街	出羽三山に古くから伝わる、山伏たちの年越し行事です。来場者につきたて餅の振る舞いもあります。
肘折幻想雪回廊	1/27（土） 2/3（土） 2/10（土） 2/17（土）	大蔵村 肘折温泉街	全国屈指の豪雪地帯、肘折ならではのイベント。3mを超える雪壁にろうそくの火がやさしく灯ります。冬の雪あかりの散策をお楽しみください。

発行日：平成30年1月4日

発行元：山形県最上総合支庁総務企画部総務課総合案内窓口

電話：0233-29-1360 FAX：0233-23-2605

HP(<http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/mogami/314001/eco-polis.html>)でもご覧いただけます。

新年あけましておめでとうございます。
今年もよろしく申し上げます。

